

## タウンミーティング（神戸地区） 開催報告

- 日 時 令和元年 8 月 31 日（土） 午後 7 時から
- 場 所 神戸公民館 2 階ホール
- 参 加 者 神戸連合自治会長・副会長 3 名・理事 2 名、棚林・楠南・新出東自治会長、神戸婦人会長、神戸交通安全協会会長、神戸長寿会長、神戸消防団副分団長、青少年健全育成神戸支部長、神戸小学校 P T A 会長  
市長 経営戦略部長、市民協働推進課長、地域組織係長、シティブロモーション推進課長、広聴係長
- 傍 聴 者 約 80 人
- 次 第
  - 1 開会
  - 2 挨拶（神戸連合自治会長）
  - 3 挨拶（市長）
  - 4 市の主要事業について《市提案》
    - (1) 主要事業の説明(市長)
  - 5 参加者自己紹介
  - 6 地域課題《地域提案》
    - (1) 提案者発表（青少年健全育成神戸支部長）
  - 7 地域課題「これからの地域づくり」について《市提案》
    - (1) 課題等の経緯等内容説明（市民協働推進課長）
    - (2) 意見交換
  - 8 まとめ・閉会
    - (1) まとめ（市長）
    - (2) 挨拶(神戸連合自治会長)

### ○会 議 録

#### 1 挨拶

##### 【神戸連合自治会長】

皆様、こんばんは。今日はお疲れのところ、また足元の悪い中ご参加をいただき感謝申し上げます。また、市長にはこのタウンミーティングを設定していただき、感謝申し上げます。

今日はタウンミーティングということで主なテーマは、「これからの地域づくり」について話したい。市長にお越しいただき皆様と話し合いをする機会はありません。傍聴いただいている方も、まちづくりは一人一人が参加して皆で協力してやっていくものである。自分だったらという気持ちで聞いていただいて今後の機会でご提案をいただきたい。

8 月 1 0 日に神戸で夏祭りを久しぶりに行き、盆踊りも 7 年ぶりに踊った。「令和改元記念夏祭り」というテーマでこの公民館で、子どもたちの喜ぶゲームや昔の遊びコーナー、防災コーナー等を各種団体の協力のもと行い、当日は 700 名ほどの方に来ていただき非常に喜んでもらい、やってよかったと役員と話した。神戸の人たちの気持ちを一つにして、行事等を計画してやっていかなくてはならないと改めて思った。

今日は、そういう話し合いの一環として、1 時間半ほどになるがよろしくお願ひしたい。

##### 【市長】

皆様、こんばんは。本日はタウンミーティングに足を運んでいただき感謝申し上げます。大変喜んでいるし、多くの皆様がいることに驚いている。日頃はいつも市政各般にわたり、様々なご支援・ご協力いただいていることに感謝を申し上げます。

タウンミーティングは全 2 8 地区で、このような時間をいただき皆様と協議をする場を設定している。少し来年度の予算に反映できるものがあればとの思いからこのような形になっている。

昨今、九州北部でもまた大きな災害が発生しており、災害・防災のこと、更には地域づくりが大きな話題、課題になっているということで、テーマを設けさせていただいている。

私がおもって足を運んでいかなくてはいけないが、この会をキックオフにしてもらい、これから何度もこういった場ができればいいと思っているので、是非ともお声がけしていただきたい。

今日は限られた中ではあるが、今、西条市が置かれている現状、そして地域の課題、あわせて

これからの地域づくりについて話し合いたい。

## 2 市の主要事業について

### (1) 主要事業の説明

【市長】(参照別紙資料(1))

## 3 地域課題①《地域提案》

### (1) 提案者発表 ※内容、回答(参照別紙資料(2))

【参加者】課題1「歩道等の整備について」(参照別紙資料(3))

【市長】

小松駅前前の国道は歩道がないが小松地域の皆様が土地協力できるとの署名を集め、国に要望をすることができた。これには地域の皆様の了解と協力が必要になる。

学校のブロック塀は全て確認し、撤去や修繕していくので安心していただきたい。

通学路は年1回、学校や警察、PTA等が「通学路安全推進連絡協議会」で話し合っているのが優先順位をつけてやっていきたい。

冠水は時間雨量の想定が変化しており、見直しが必要になってきている。浸水対策をしていきたい。

【参加者】課題2「避難所の指定について」

【市長】

大町ではまちづくりに大手企業も参加してもらい、防災も含め地域をどうしていくかを話し合っている。神戸だと例えば神社も一緒に考えてはどうか。そのような手助けを市もしていきたい。

【参加者】

提案だが、市の指定避難場所に表示があるが、民間企業の取り組みで、賃貸住宅にどんな災害に対応した避難場所かを示している所がある。市の避難場所にもどの災害に対応する避難場所なのかを表示してはどうか。

【市長】

ホテルやマンションなど民間の垂直避難が可能なところは締結をしていく。また地図にも落としたり表示したりは大切なのもう一度漏れがないか総点検していく。

【参加者】課題3「大雨時の冠水、浸水対策について」

【参加者】課題4「道路整備について」

【市長】

まちづくりに土地改良区にも参加してもらい、一緒に横のつながりで地域の課題を解決していく進め方もあるのではないだろうか。

射場ヶ谷については国に申し出をし、国会議員や県議にも動いていただき工事着工する予定にしている。

【参加者】課題5「防災無線について」

【市長】

地形によって反響し放送が聞こえないところなどは間引くなどしていくが、情報発信は多重をして行っていきたい、テレビ、ラジオなども活用し色々な方法で発信したいと考えている。

一方で、昨年豪雨では避難を呼びかけても誰も逃げない。市民の皆様からも情報を取りに来てほしい。全国的にも、自分の命を行政に預けるのかと問題になっている。

## 4 地域課題②「これからの地域づくり」について

### (1) 課題等の経緯等内容説明

【市民協働推進課長】(参照別紙資料(4))

【参加者】「より暮らしやすくするために神戸地区にするために」(参照別紙資料(5))

### (2) 意見交換

【地域組織係長】

先程、提案があった、「より暮らしやすくするために神戸地区の発展に関してどのような展望を持っているのか」について、本日まで出席の皆様がどういった意見を持っているかお伺いしたい。

### 【参加者】

暮らしやすくするため、以前うさみという店があり年寄りが行きやすかったが利益が上がらなくなり閉店した。ああいった店がまた来てくれたら、お年寄りは買い物しやすくなると思う。

話が変わるが災害、台風の時に、我々は加茂川の水位を見て回っている。災害対策本部が立ち上がって指示が出てくるが、水位が上がるとマイクで避難勧告の呼びかけをしている。しかし、なかなか避難場所に避難してくれないという現状がある。また、この辺りは、神戸公民館が避難場所になっているが、神戸公民館に避難してきた人が帰るとき、道が水浸しで帰れない。避難場所をもう少し考えてくれたらと思う。

### 【参加者】

お店がなくなったということが、一番ネックになる。私は車で買い物に行けているが、もう2、3年で街までは無理だと思う。うちの近所には小さいが、豆腐等を売っている店がある。うさみがある時は、楠あたりや公民館の近くのお年寄りがいつもシルバーカーを押して朝から買い物に行けたので助かっていた。若い人は仕事の帰りにまちで買い物して帰るので利用者が減ったのだろう。この辺りは野菜の産地でもあるから、JAでもちょっとしたものを置いていただけただら助かる。今は週一回の生協を利用しているがそれでは足りない。新鮮な野菜が買えるところがあればいいと思う。

### 【地域組織係長】

買い物対策については、他の地区でも課題解決に向けて話し合っており、それを少しずつ解決し、克服していく取組みも生まれてきている。

### 【市長】

今年の市報9月号にもあったが、橘地区では買い物に行けないことが地域の課題ということになり、それを皆で解決しようとした結果、買い物ツアーという案が出た。市報の写真のご婦人方は笑顔で楽しんでた。外に出て、あれこれと見るのも楽しみの一つであるので、そういったことが課題解決になる。一方で、JAや生協の移動販売があるが、ローソンも今度、集会所単位で移動販売にチャレンジしようかという動きを見せてくれている。

移動手段では、地域公共交通ではないが、例えば集会所が停留所になり地域を回るようなデマンド交通はできないかと思っている。もちろん経費がかかるので、交通手段がないことが地域の課題であれば地域の人に使っていただきたい。今は不要と思っても、5年、10年後の姿を考えた時、必要であると思う。皆に使ってもらうのが前提で、地域公共交通に1億円補助金を出しているが、あまり利用してもらえず「空気を運んでいる。」と言われる。皆が大事な足、買い物手段だと思って利用していただきたい。

加茂川から西は大体同じようになると思う。そういう交通手段を確保してあげたいと思う。

### 【地域組織係長】

もちろん地域内に商店があり買い物ができることが一番いいが、なければ買い物先とどのように移動手段でつないでいくのか、今後の人口減少、高齢化社会の中でのひとつの在り方と思うし、地域資源と地域がつながって、課題を解決していくのもこれからの地域づくりの在り方だと思う。

今日は時間の関係で、十分な意見交換は難しかったが、今回のタウンミーティングで、買い物の問題や地域をより豊かにしていき、魅力ある地域にするためにはどうしたらいいのか、また、それらに向けてのさまざまな課題があがった。それらについて全て行政だけで解決するのは難しいと先ほど説明の中にもあった。これからの人口減少、少子高齢化に向けて、参加者を増やしていったって、みんなで話し合いをしながら課題を解決していく中で、行政も地域も地域外も連携しながらやっていくのが必要になっていくのではと考えている。今、隣の大町、橘校区では約2年近く前から、地域の皆様が危機感を持って地域づくりに取り組んでおり、かなり話し合いを繰り返しながら、地域課題の解決に向けて行政も一緒になってやらせていただいている。

今回のタウンミーティングで、皆様がそれぞれの課題を共有して話し合うという場ができたので、できたらこの場だけに終わらず、繰り返し話し合いを地域の皆様が続けていただきたいと思うし、それに対して私たち行政も一緒に会議に参加させていただきながら、ともに地域づくりを進めていけたらと思う。

今日はまとまりのない話になったが、まず地域づくりの第一歩ということで、このタウンミーティングを今後も継続して続けていっていただけたらなということで意見交換会は締めさせていただきます。感謝申し上げます。

## 5 まとめ・閉会

### 【市長】

それぞれの地域で抱えている課題には違いがある。今日、PTA会長がマーケティングという形で意見提起をしていただき、生活環境というところがクローズアップされたのならば、このことを解決するために、皆が知恵を出し合い工夫しながらやっていかなくてはならない。そこに当然、行政としても入っていく。今日は役所の職員もしっかり地域に関わっていこうということで多く参加してもらっている。

神戸のチームワークというか、近所付き合い、向こう三軒両隣、このことは防災でも非常に大切なキーワードで、私が防災無線で早く逃げてくれというよりも、連合自治会長が近所に声をかける方が皆は逃げる。近所はつながりが大切で、これこそが地域づくりの原点だと思う。今日をキックオフにしていただき、是非とも神戸に住んで良かったと言ってもらえるような地域づくりに一緒に汗を流してもらいたい。そのためには少しエネルギーが必要になる。そして覚悟と本気度もいる。ここは連合会長をお願いしなければならないが、そういう機運が高まれば、私はしっかり本気で取り組む。そして最初に申し上げたように膝詰めで話し合うというのは大切なので、小さいことでも良いのでどんどん出していただきたい。これからもよろしくお願ひしたい。今日はお付き合いをいただき感謝申し上げます。

### 【神戸連合自治会長】

皆様、市長をはじめ、市職員にも感謝申し上げます。

今日は本当にいい会であったと思った。今までもこういった市長に来ていただいた会があったが、今日の会が一番良かったと私は正直思う。課題も見えてきた感じもする。見ていた皆様も誰も帰らなかった。それだけ皆様もお話にお付き合いいただいたのではないかなと思う。

地域が主役だと思う。他人ごとではない、自分たちが、自分たちの暮らしのことであるため、自分たちで何とかしなければと、いうことだと思う。役所も力になると言っているのので、皆で頑張っていきましょう。今日は感謝申し上げます。

(閉会)

<タウンミーティングの様子>

